

NPO法人日本アイバンク運動推進協議会だより

2024年11月吉日

巻頭言：

新理事長のご挨拶
森井 士朗



この度は、八並信 理事長の後任として、令和6年9月29日の理事会に於いてNPO法人日本アイバンク運動推進協議会の理事長として承認され就任いたしました。

私自身、心の準備のないままの大役ではありますが、引き継がれた信念をもとにその重責を全うしたいと考えています。

本推進協議会の目的である、一人でも多くの患者さんに角膜移植推進のための尚一層の発展に向け、会員皆様と共に努力する所存です。

今後共、会員皆様のご協力、ご支援を賜りますようよろしくお願いを申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。

森井 士朗氏 略歴

335-C 地区名誉顧問 元地区ガバナー
アイバンク愛の光基金管理会 元理事長
社団法人紫式部顕彰会 副会長

■理事長退任にあたり 理事長 八並 信



謹啓 秋冷の候、皆様方におかれましてはご清祥のことと存じます。

さて、私は、2021年10月NPO法人日本アイバンク運動推進協議会の理事長を拝命いただき視力障害者への奉仕活動を行う事に努めてきました。

しかし2020年～2023年まで新型コロナの世界的な流行により、全国大会も中止を余儀なくされ、その活動も停滞致しました。

その後、コロナも落ち着き、関係各位の皆様のご協力により、鹿児島全国大会、岩手全国大会、今回の福岡全国大会と継続していくことができました。

また、会則の見直しなどを行い、役員で新しい活動も模索して参りました。

しかしながらその間、私自身の健康状態に異変がおこり、一ヶ月間の入院加療、その後も通院似て抗癌剤治療を現在も続けており、会員の皆様方へ大変ご迷惑をおかけしております。

現在は、治療の副作用のため四肢の運動障害や大腸切除により大腸機能障害のため、公の場での活動が殆ど出来ません。

これ以上NPO法人日本アイバンク協議会の役員及び会員の皆様を始め全国のライオンズクラブ関係者の皆様へご迷惑をおかけ出来ませんので理事長職を退任させていただきたく存じます。

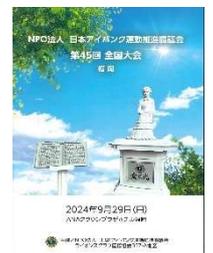
今後も新理事長の元、NPO法人日本アイバンク運動推進協議会の更なるご発展を祈念し、退任の挨拶及び報告とさせていただきます。

■第45回全国大会 福岡大会ご報告

337-A地区のご協力により、2024年9月29日(日)にANAクラウンホテルプラザ福岡に於いて、第45回全国大会を開催いたしました。

今回は3名の講師によりアイバンクについて理解を深める事ができました。

講師には公益財団法人の福岡県メディカルセンター常務理事西秀博氏を迎え「アイバンク事業の概要について」大変わかりやすくお話いただきました。





又、前回に引き続き、当推進協議会の副理事長 月居吉彦氏による「日本のアイバンク・角膜移植の現状と問題点」についてお話いただき、ライオンズクラブとアイバンクの関わりを改めて知ることが出来ました。

又、337A地区より第一副地区ガバナー 松村誠様より337A地区の献眼顕彰碑についてのお話があり、盛りだくさんの内容となりました。

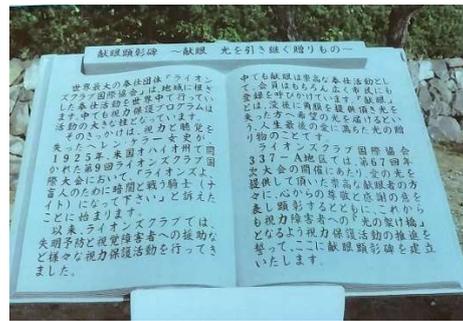
(右欄に献眼顕彰碑 碑文を掲載)

大会後開催された懇親会ではアトラクションに、北九州門司ライオンズクラブの日野雄二氏による「バナナの叩き売り」の伝統芸能の披露もあり、他地区の皆様方とも交流ができ、大変楽しい会となりました。

337-A地区ガバナー 矢野進様を始め、関係各位、ご参加いただきました皆様に感謝申し上げます。



会場を大いに沸かせていただきました



337-A地区献眼顕彰碑 碑文です

献眼顕彰碑

～ 献眼 ひかりを引き継ぐ贈りもの～
 世界最大の奉仕団体「ライオンズクラブ国際協会」は、地域に根ざした奉仕活動を世界中で行っています。中でも視力保護プログラムは活動の大きな柱となっています。そのきっかけは、視力と聴覚を失ったヘレン・ケラー女史が、1925年、米国オハイオ州で開かれた第9回ライオンズクラブ国際大会において、「ライオンズよ、盲人のために暗闇と戦う騎士(ナイト)になって下さい」と訴えたことに始まります。以来、ライオンズクラブでは失明予防と視覚障害者への援助など様々な視力保護活動を行ってきました。中でも献眼は崇高な奉仕活動として、会員はもちろん広く市民にも登録を呼びかけています。「献眼」とは、没後に角膜を提供頂き光と失った方へ希望の光を届けるといふ、人生最後の愛に満ちた光の贈り物のことです。ライオンズクラブ国際協会337-A地区では、第67回年次大会の開催にあたり、愛の光を提供して頂いた崇高な献眼者の方々に、心からの尊敬と感謝の意を表し顕彰するとともに、これからは視力障害者への「光の架け橋」となるよう視力保護活動の推進を誓って、ここに献眼顕彰碑を建立いたします。

～ 事務局より ～

全国大会のご案内などをメールにて行いたいと考えております。お手数ですが別紙にて会員の皆様のメールアドレスをお知らせ下さい。また、従来どおりファックス 郵送をご希望の方はその旨お知らせ下さい。

■ メールアドレス連絡票 ■

下記メールアドレスに空メールを送っていただくか、貴団体(会員)のメールアドレスを記入しファックスにてご返信下さい。

NPO法人 日本アイバンク運動推進協議会 メールアドレス	info@npoeeyebank-sk.or.jp
NPO法人 日本アイバンク運動推進協議会 ファックス番号	0957-22-9577 まで
貴会員(個人及び団体) メールアドレス	@
郵送・ファックス希望	

※ 入会申込等で既にご連絡いただいている方は返信不要です。